



『みつばの森』創りがいよいよ始動!!

“学校のみどり創出モデル事業”がスタートです。ねらいは、以下の3点です。

- 1 将来を担う子どもたちへの学校をフィールドとした緑化活動の機会の提供
- 2 都市緑化に対する意識啓発の促進
- 3 活動内容や実施体制及び支援制度等の在り方の検討

昨年度中に3回のワークショップを行い、今年度に備えました。そして、推進協議会が発足し、6/24(火)にその第1回が開催され、推進組織が確認され、今後の見通しや課題について協議がなされました。メンバーは次の12名です。

◎会長：八木清宣(学校運営協議会会長) ※敬称略

○副会長：岩渕仁(北谷南部コミュニティ会長) 伊藤芳文(田井小校長)

・委員：和久井正充(PTA会長) 稲田純子(PTA副会長)

佐藤利夫(保護者有識者) 小杉俊秋(地域有識者)

米井政義(和楽保育園園長) 小林毅(みつばふるさとセンター長)

□事務局：林郁代(田井小教頭) 近藤孝幸・大塚裕美(教育委員会)

7/2(水)の全校朝会で、子どもたちに概要を説明しました。

①どこに? → 体育館の外から築山までの間

②いつから? → 今年からで、H26・27・28年の3年間

③だれが利用するの? → 田井小の子と先生、お家の人(父母・祖父母)、
和楽保育園の子、田井小学校地域の全ての人々

④だれが創るの? → 田井小の子と先生、お家の人(父母・祖父母)、
田井小学校地域の人々

⑤今年はどうなことをするの?

→ 小学生は秋に、ドングリの芽を育てたり、木の苗を植えたりします。

→ 大人は、緑のシートをはがしたり、いい土に入れ替えたりします。

⑥みんな(小学生)にできることは? ・草取り・苗植え・花を育てる

⑦質問は? → 「池はありますか?」(5年) 「その大きさは?」(6年)

→ 「池に魚はいますか?」 「鯉がいるといいです」(4年)

→ 「私の家の人には忙しくて作業に来られないかもしれません」(1年)

最後に、3年間のスタートに当たり、冊子「みつけ塾」からの引用で“千里の道も一歩から”ということわざを紹介して終わりました。



また、森の名前は2月に子どもたちから募集したもののの中から、だれもが覚えやすく親しみやすいという理由から、『みつばの森』に決定しました。

今後、市・コミュニティ・PTA・学校を通し、作業のお願い等があるかと思えます。地域の皆様に親んでいただける森となることを願っています。ご協力をよろしくお願いいたします。

あと1週間ほどで、子どもたちが楽しみにしている夏休みです。この休みは、学校を離れ、家庭や地域での生活が主となります。地域での子どもたちの気になる行動を見かけましたら、注意をお願いします。また、学校にもご一報をいただきますようお願いいたします。(校長 伊藤芳文)



劇団の人と記念撮影

大勢での演劇鑑賞教室(6/20)

見附第二小と上北谷小の3年生以上、名木野小の6年生、そして田井小の全校児童、さらには市内各地から地域の皆様にお出でいただき、『おけさのひょう六』という劇を鑑賞しました。劇中には6年生の八木梨里花さんが子役で出演したり、その前の演劇教室では6年生の代表が舞台上で朗読したりと、参加型の企画もありました。

子どもたちは間近で見る生の劇に圧倒される場面もあり、よい経験となりました。

3校交流会(6/24)

名木野小の6年生と田井小の5・6年生が、田井小を会場に交流をもちました。迎える側として5・6年生は、ゲームを準備したり、校舎内外を案内したり、みつば太鼓を教えてあげたりと、大奮闘でした。

太鼓では簡単なリズムをみんながたたけるようになりました。今後は11月と2月に交流の予定です。



最後は自分たちで考えた決めポーズを!!

創立記念朝会で大先輩からの講話(7/14)

田井小学校は、今年で創立141周年を迎えました。毎年創立記念日(7/13)に合わせ、今年も米井政義様(和楽保育園園長)からお話しをいただきました。

- 田井小に相撲場があり、すもうがとても強かった。関脇の力士がやってきた。
- 学校林へ弁当をもっていき、枝を切り、冬のストーブに使った。
- イナゴをつかまえ、業者に売って、学校で使う紙などを買っていた。



資料を手に話は目と耳で

- 泊まり番の先生と一緒に学校に泊まった。
- 中学生の教室もあり中学生と仲が良かった。
- 米井さんが小学生の時に今の校歌ができた。
- 卒業生に有名な人も数多くいる.....

最後に、小学校での友達の大切さや目標に向かって勉強にスポーツにがんばることの意味についてまとめていただきました。

子どもたちはいただいた資料を大事に手に取りながら、話に聞き入っていました。

第2回学校運営協議会(7/14)

今回はまず、全学年の授業を参観していただきました。その後、前期の学校評価(児童・保護者アンケートを基に)について意見交換を行いました。「地域コミュニティとして何が出来るか」という視点で「あいさつ」については地域全体の共通課題としていきたいとまとまりました。

その他、「小規模校の良さが子どもの言動に表れている」と言ったご意見や「複式の授業を見るのは初めて」という声、「中1ギャップと小中連携の関係については」等、数多くのご意見をいただき素晴らしい熟議の場となりました。



授業参観



見附祭りで、今年も4～6年生がみつば太鼓で出場します。25日(金)の午後2時と3時過ぎに演奏予定です。大光銀行の近くです。皆様、ぜひともご覧いただき、ご声援をよろしくお願いいたします。

